

報道関係者各位

—川崎市市民ミュージアム 教育普及事業—

**3月21日(木・祝)開催！桜川公園の市電保存車両など
川崎にまつわる鉄道を見学しながら地域の歴史に親しもう！**

かわさき史跡めぐり — 川崎市電の痕跡を探る —

川崎市市民ミュージアムでは、3月21日(木・祝)に、川崎市内の史跡をめぐり、川崎の歴史や文化について深く理解することを目的とした野外講座「かわさき史跡めぐり —川崎市電の痕跡を探る—」を開催いたします。

本講座では、1969年に廃止された川崎市電、現・京浜急行電鉄の前身である大師電気鉄道の痕跡を探し、全国で一例目の戦略的新駅(※)であるJR南武線の「小田栄駅」をはじめ、東海道貨物線、桜川公園の市電保存車両の見学など、川崎にまつわる鉄道を当館学芸員および路面モジュール連絡会・T-Trak Networkの講師陣とともに見学します。

都市・川崎の発展を支えた川崎市電の痕跡を探り、今なお変遷を遂げる街への理解を深めます。



「桜本町にて」(神奈川県川崎市川崎区) 川崎市市民ミュージアム蔵

(※) 戦略的新駅とは、JR東日本と自治体が連携して、駅とまちづくりの連携や利便性向上、利用拡大を目的に設置された駅。JR南武線の「小田栄駅」は2016年3月に開業した。

日時/2019年**3月21日(木・祝) 9:30~13:30**

※小雨決行。荒天中止の場合は3月23日(土)に延期となります。
※必要に応じて飲み物・軽食等をご持参ください(昼食時間は設けません)。

場所/川崎区周辺(集合:JR尻手駅改札外)

対象/どなたでも(定員15名) ※小学生以下は保護者同伴。

講師/当館学芸員、路面モジュール連絡会・T-Trak Network

参加費/500円(交通費は別途実費)

申込/当館HPの申込フォーム(<https://www.kawasaki-museum.jp/event/14806/>)より

※申込受付中! 3月7日(木) 締切(応募者多数の場合は抽選)

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>

川崎市市民ミュージアムは「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

- 住所: 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
- 開館時間: 9:30~17:00(入場は閉館の30分前まで)
- 休館日: 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
- 観覧料: 企画展、アートギャラリーは展覧会により異なる。博物館展示室は無料。
※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。※20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。
- アクセス: JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースのお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 坂下

TEL: 044-754-4500(休館日を除く9:30~17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/> *指定管理者: アクティオ・東急コミュニティー共同事業体